

当社では、創業以来、「多様なワークモチベーション（働く動機）を束ねること」、つまり「エンゲージメント（企業と従業員の相互理解・相思相愛状態）」を向上させることを目的としたFM活動に取り組んでいる。

【診断】エンゲージメント状態の可視化

半年毎にエンゲージメントサーベイを実施  
エンゲージメント度合いを可視化・数値化



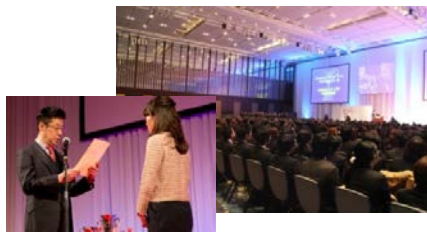
エンゲージメント度合いを偏差値化  
(エンゲージメントスコア)

スコア	33	39	42	45	48	52	55	58	61	67
格付け ランク	E	D-	D	D+	C-	C	C+	B-	B	B+

【変革】コミュニケーション活性化施策

ソフト面

3ヶ月毎に実施する全社総会



充実した社内メディア

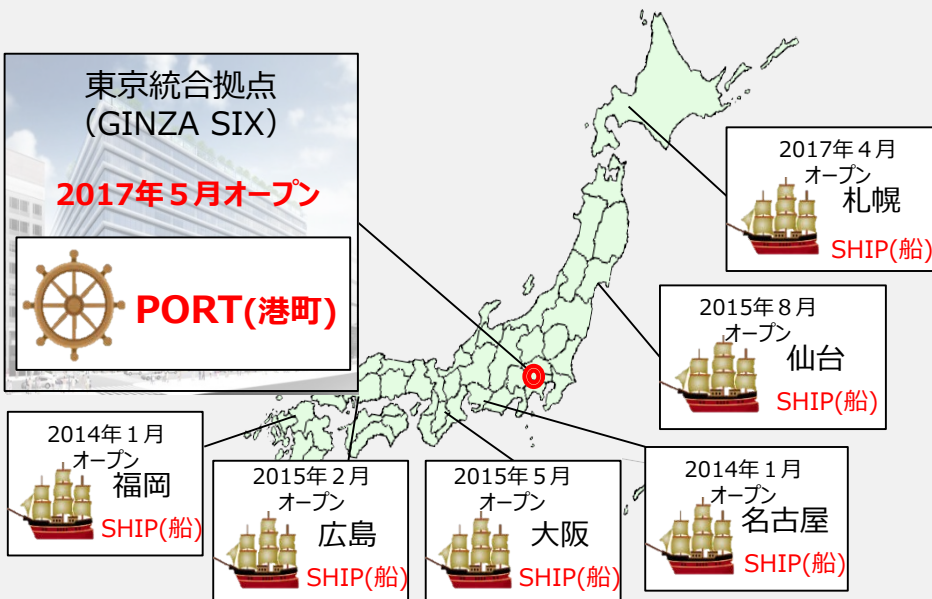


ハード面

コミュニケーションをコンセプト  
にした構築したオフィス



2014年以降、全国に「統合拠点」を開設  
全拠点共通の世界観＝“SAILING（航海）”



**組織の視界共有・一体感醸成のため、全拠点で統一した世界観を徹底的に表現するとともに、オープンコミュニケーションにこだわったオフィス環境を構築、総合的・持続的なFMの定着を図っている。**

オフィス構築

【世界観の統一】



コンセプト(世界観)  
**SAILING**

拠点全体を束ねる世界観「SAILING(航海)」に基づき、  
地方拠点は「SHIP(船)」、東京本社は「PORT(港町)」のコンセプトでオフィスを設計

【オープンコミュニケーション】



壁のないオフィス



←フリーアドレスを取り入れつつ、  
シナジー創出が必要な部署を隣接  
させ、コミュニケーションを設計している

デザイン・アドレス

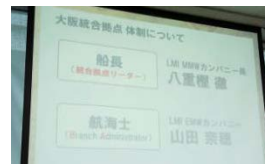
FMの定着

2013年6月  
統合拠点構想策定

2014年1月  
統合拠点開設(名古屋、福岡)

2014年2月  
各拠点に拠点リーダー・BA設置

2015年2月  
BA会実施開始(拠点間連携強化)



2016年10月  
本社移転のモニタリング実施

2017年5月  
東京統合拠点(本社)開設

2017年5月  
本社移転に伴うFM推進体制整備と実施

2017年7月  
イベント実施による理解向上、利用促進



FMの取り組みの結果、従業員一人ひとりの業務効率向上、組織としてのシナジー創出による生産性向上を実現し、商品市場、資本市場、労働市場、それぞれにおいて右肩上がりの成長を遂げている。

【商品市場】連結売上高

2010年～2016年

**400% ↑**

【資本市場】株価

2010年～2017年

**1200% ↑**

【労働市場】エンゲージメントスコア

2010年～2017年

**22ポイント ↑**

オフィス満足度

**92.8%**

コミュニケーション活性度

**81.6%**

業務効率改善度

**84.7%**

オフィス見学者数

**約1,800名**

メディア掲載数

**約20媒体**

新卒採用内定辞退率

**約10%減**

1ヶ月あたりの印刷費

**約80万円減**

社内イベント参加者数

**延べ975名**